

カリキュラム

機構施設名：静岡職業能力開発促進センター

実施機関名：一般社団法人careerCs

25-22-12-010-033

A. 品質保証・管理	010品質管理基本
品質保証・管理手法	

コースのねらい	品質管理の考え方を理解し、QC7つ道具を使って課題への対処ができる知識と技能を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程	
				月 日	時刻
1	■ 品質管理の考え方	(1) 品質管理とは ・品質、管理、品質管理とは：誤解の多い用語の意味を、イラストを活用してしっかり理解することから始める。 ・品管の必要性、実業務：品管が必要な理由と、実際におこなう業務(例：不良、ばらつき対策)について解説する。 ・(演習) 品質管理と品質保証の違いについて考える。	1.5	令和7年 7月10日 (木)	09:30 ～ 16:30
		(2) 検査とは ・検査とは：検査の定義を明確にした上で、品質の良否、経済性との関係や種々の検査方法について解説する。 ・測定とは：検査との関係、測定方法、重要性を解説する。 ・データと数値化：統計的処理の基礎について解説する。 ・(演習) 与えられたデータを統計処理する。(スマホ計算可)	0.75		
2	■ QC7つ道具	(1) QC7つ道具と使い方 ・QC7つ道具とは：QC7つ道具の具体例を示し、その特徴や道具(図、表)の作成法、および使い方を解説する。 ・(演習) QC7つ道具を使い、問題解決の訓練をおこなう。 ・新QC7つ道具とは：新QC7つ道具の紹介、QC7つ道具との違い、問題解決での使い方を概説する。	2.0	令和7年 7月10日 (木)	昼休憩 11:45 ～ 12:45
		(2) QC的問題解決の進め方 ・QCストーリー：QCストーリーの3つの型のうち、問題解決型のストーリーについて詳細に解説する。 ・(演習) 「問題」と「課題」を図と文章で説明する訓練。 ・(演習) 製造工程で得られたデータを、QC7つ道具を駆使して分析し、問題点や改善すべき点を探り出す。	1.75		
合計時間			6時間		

カリキュラム作成のポイント	本カリキュラムは、品質管理の基本的な考え方と、問題解決に活用できるQC7つ道具について学び、現場で実践できる品質向上のスキルを習得することを目的として作成しています。特に、品質管理の重要性の理解、統計的なデータ処理、QC的な問題解決手法を習得することで、業務の効率化と品質向上につなげることを狙いとしています。
---------------	---

